

食の安全・安心講演会を開催

伊達市では、安全・安心な農産物の供給や農業経営改善、環境に配慮した持続的な農業生産につながる、GAP※の取得を推進しています。

消費者がGAP認証品を手にする機会を増やすとともに、農家の皆さんのGAP取得への意欲を高めるため、食の安全安心をテーマに講演会を実施します

※「Good（良い）Agricultural（農業の）Practice（やり方）」の略
日本では農業生産工程管理と呼んでいる。

（１） 日時・場所

- ① 開催日時 11月14日（火）14時～15時30分（受付 13時30分～）
- ② 開催会場 伊達市ふるさと会館（MDDホール）
- ③ 予定人数 300名

（２） 講演内容

第１部 「生産工程管理（GAP）とは」（GAP制度概要紹介）

講師：福島県農林水産部 環境保全農業課 主査 鈴木真由美 氏

第２部 講演「セブン・イレブン・ジャパンにおけるGAPの取り組み」

講師：株式会社セブン・イレブン・ジャパン

商品戦略本部 商品本部 地区MD統括部北関東地区

シニアマーチャンダイザー 鷲野 博昭 氏

（３） 参加申込（事前予約制・入場無料）

- ① WEB 右の二次元コードから申し込み
- ② FAX 024-573-5865
- ③ 電話 024-573-5635



申し込み期限 11月10日（金）午後5時まで

（４） その他

- ① 来場者に「GAP認証農産物」をプレゼントします
- ② 伊達地域でGAP認証事業者によるGAP商品の即売会を同時開催
※天候や出荷時期等により、出品を選定

問合せ

産業部農政課
電話 024-573-5635

入場 無料

事前予約制

福島県第三者認証GAP等取得促進事業補助金

農業経営とGAPの可能性

食の安全・安心 講演会

GAP(Good Agricultural Practice:農業生産工程管理)とは、農産物(食品)の安全を確保し、より良い農業経営を実現するために、農業生産において、食品安全だけでなく、環境保全、労働安全等の持続可能性を確保するための生産工程管理の取組です。

来場者に
GAP認証農産物
プレゼント

第1部



農業生産工程管理
(GAP)とは

福島県農林水産部
環境保全農業課
主査

鈴木 真由美 氏

第2部



セブン-イレブン・ジャパンに
おけるGAPの取組み

株式会社セブン-イレブン・ジャパン
商品戦略本部 商品本部
地区MD統括部北関東地区
シニアマーチャンダイザー

わしの ひろあき
鷲野 博昭 氏

日時

11月14日(火) 午後2時～3時30分

(受付 午後1時30分～)

場所

伊達市ふるさと会館MDDホール

申込
方法

FAX申込 024-573-5865 ▶ 裏面参照

電話申込 024-573-5635

Web申込 右のQRコードから申込み
(Logoフォーム)



申込
期限

11月10日(金)午後5時まで

会場案内



【会場住所】伊達市前川原63

主催：伊達市

後援：福島県、国見町、桑折町

(お問い合わせ先)
伊達市産業部農政課

☎024-573-5635